

外国人青年2人が表敬

着任のALTとCIR

那智勝浦町



那智勝浦町で新たに外国語指導助手(ALT)を務める米国出身のコータス・マーティンさん(22)と、国際交流員(CIR)を務めるインドネシア出身のジュリアン・ブリタニアさん(31)が22日、同町役場で堀順一郎町長を表敬訪問した。マ

ーティンさんは色川小学校を除く町内の小学校で、ジュリアンさんは町観光案内所での勤務を予定している。

マーティンさんは、ニューヨーク州の出身。大学でアジア学や経営学を専攻、日本語や日本史や日本文学も学んだ。2日に来町しており「人(町民)がとても優しく、人と人とのつながりが固くて強いイメージ」と印象を語る。好きな食べ物はたこ焼き、ピクルススープ、プルコギ。好きなスポーツはバレーボールやダンス。細身の長身で、

町長と記念撮影をするコーダス・マーティンさん(左)とジュリアン・ブリタニアさん(右) 22日、那智勝浦町役場

大学時代はファッションモデルも務めていたという。趣味は自然やパロック様式の建物の写真を撮ること。

ジュリアンさんは、東ジャワ州の出身。大学で日本語教育学科を卒業したほか、日本への留学経験もあり、在インドネシア日本国大使館にも勤務していた。来町は9日。

「マグロなど観光面のアピールをする以外にも、インドネシアのことを町の皆さんに紹介したい」と話す。好きな食べ物はフルーツと野菜。趣味は囲碁、コスプレ、カラオケ。

堀町長は「マーティンさんには、子どもたちに異文化について教えてもらえれば。ジュリアンさんは、マグロ漁船の船員にインドネシアの方が多いこともあるので、話を聞いてもらったりするなど、観光案内も含めてご尽力いただければ」と激励した。

2人は「語学指導等を

行う外国青年招致事業(JETプログラム)による来日となる。同事業は、地方公共団体が総務省、外務省、文部科学省、自治体国際化協会の協力で実施するもの。

域レベルの国際交流の進展を図ることを目的に、1987年より行っている。ALT、CIRのほか、スポーツ指導などを行うスポーツ国際交流員(SEA)がある。(瀬戸正善)

集団的学びで視野広げて 新宮高校で2学期始業式



新宮市の県立新宮高校(深野泰宏校長)で23日、2学期の始業式が開かれた。

約1カ月の夏期休業を経て、校舎に活気が戻った。